

(9月の野菜の見通し)

品目	区分	入荷量(t)			キロ当たり単価(円)			山形県産前年実績		コメント
		前年実績	前年比 見込 (%)	5ヵ年平均	前年実績	前年比 見込 (%)	5ヵ年平均	前年入荷 量(t)	前年占有 率(%)	
だいこん		12,207	90	12,361	100	120	90	9	0.1	<ul style="list-style-type: none"> ・北海道、青森、岩手産中心の入荷で全体の約9割を占める。 ・価格は主力産地の不作で平年を上回る展開。前半中心に少なくとも価格高の時期もあると予想される。 ・全体の入荷量は前年より少なく、価格は前年を上回る見込み。
にんじん		7,425	98	7,158	125	125	121	-	-	<ul style="list-style-type: none"> ・北海道中心の入荷で全体の約9割を占める。 ・今年は長雨の影響で遅れて始まったが、全般的に小ぶり。 ・全体の入荷量はほぼ前年並、価格は前年を上回る見込み。
はくさい		8,197	95	8,385	77	110	77	-	-	<ul style="list-style-type: none"> ・長野産中心の入荷で全体の9割を占める。 ・今年は盆前頃まで続いた長雨で病気が発生し、作柄は不良。肥大も小振りの傾向。 ・全体の入荷量は前年を下回り、価格は前年を上回る見込み。
キャベツ類		15,616	98	14,768	67	112	79	-	-	<ul style="list-style-type: none"> ・群馬、岩手産中心の入荷で全体の約8割を占める。 ・群馬産は8月に日照不足の影響が出たが9月まで続き、平年の80%ペースの出荷見込み。小玉傾向。 ・全体の入荷量は前年を下回り、価格は前年を上回る見込み。
ほうれんそう		1,126	95	1,157	664	105	701	-	-	<ul style="list-style-type: none"> ・岩手および群馬、岐阜産が市況をリードする。 ・今年は平野の産地は日照不足の影響を受けるが、高冷地では夜温が下がって出荷は順調と予想。 ・全体の入荷量は前年を下回り、価格は前年を上回る見込み。
ねぎ		5,495	95	4,872	251	120	279	234	4.3	<ul style="list-style-type: none"> ・青森を中心とする東北産が市況をリードする。 ・青森産は7月の長雨の影響で収量は減少したが、9月については品質上の問題もなくなり、平年並に回復する見込み。 ・全体の入荷量は前年を下回り、価格は前年を上回る見込み。

(9月の野菜の見通し)

品目	区分	入荷量(t)			キロ当たり単価(円)			山形県産前年実績		コメント
		前年実績	前年比 見込 (%)	5ヵ年平均	前年実績	前年比 見込 (%)	5ヵ年平均	前年入荷 量(t)	前年占有 率(%)	
レタス類		7,678	92	8,530	234	98	170	-	-	<ul style="list-style-type: none"> ・長野産中心の入荷で全体の約8割を占める。 ・今年は8月の長雨で高冷地も準高冷地も被害を受けた。9月にはある程度回復するも後半の出荷の伸びに影響すると予想。 ・全体の入荷量は前年を下回り、価格は前年並の見込み。
きゅうり		8,352	95	7,849	223	112	246	221	2.6	<ul style="list-style-type: none"> ・福島を中心とする東北産に、埼玉を中心とする関東産の抑制ものが出回り市況をリードする。 ・今年は長雨、日照不足の影響により東北産の不振が目立つ。9月は大きな出荷のピークはないと予想。 ・全体の入荷量は前年を下回り、価格は前年を上回る見込み。
なす		4,433	95	4,070	225	123	260	-	-	<ul style="list-style-type: none"> ・栃木、埼玉、茨城産中心の入荷で全体の約6割を占める。 ・今年は7～8月前半の天候不順の影響で根の張りが弱く出荷量は前年を下回ると予想。 ・全体の入荷量は前年を下回り、価格は前年を上回る見込み。
トマト		9,368	97	9,018	265	113	293	100	1.1	<ul style="list-style-type: none"> ・福島、青森を中心とした東北産に、千葉、茨城を中心とする関東産の抑制ものが市況をリードする。 ・生育は7～8月の日照不足の影響により1段程遅れ気味。 ・全体の入荷量は前年を下回り、価格は前年を上回る見込み。
ピーマン		2,479	90	2,429	200	155	251	-	-	<ul style="list-style-type: none"> ・茨城、岩手産中心で全体の約8割を占める。 ・東北産は、不作の傾向。 ・全体の入荷量は前年を下回り、価格は昨年を上回る見込み。

(9月の野菜の見通し)

品目	区分	入荷量(t)			キロ当たり単価(円)			山形県産前年実績		コメント
		前年実績	前年比 見込 (%)	5ヵ年平均	前年実績	前年比 見込 (%)	5ヵ年平均	前年入荷 量(t)	前年占有 率(%)	
ばれいしょ		7,601	98	7,268	106	120	107	-	-	<ul style="list-style-type: none"> ・北海道産中心の入荷で市況をリードする。 ・8月下旬からようやく流通量が増加したため、これまで高値となっていた価格は、徐々に落ち着きを見せ始め、9月はほぼ平年並からやや高いレベルで推移する見込み。 ・全体の入荷量はほぼ前年並、価格は前年を上回る見込み。
たまねぎ		11,478	100	10,945	84	120	84	-	-	<ul style="list-style-type: none"> ・北海道中心の入荷で全体の約8割を占める。 ・北海道産は全体的に小玉が多く、月間流通量は平年並。 ・全体の入荷量は前年並、価格は前年を上回る見込み。